

そもそもどんな補助金？

この補助金制度は、予算が最も多く、毎年継続して予算があり、補助対象設備も広い
経済産業省の省エネ補助金の定番で、手続きが簡単な入門編でもあります。

先進的省エネルギー投資促進 支援事業費補助金

正式名称です。

③ 指定設備

③ 指定設備

SIIが予め定めたエネルギー消費効率等の基準を満たし、
SIIが補助対象設備として登録及び公表したもの

ユーティリティ設備

- ① 高効率空調
- ② 産業ヒートポンプ
- ③ 業務用給湯器
- ④ 高性能ボイラ
- ⑤ 高効率コージェネレーション
- ⑥ 低炭素工業炉
- ⑦ 変圧器
- ⑧ 冷凍冷蔵設備
- ⑨ 産業用モータ
- ⑩ 調光制御設備

生産設備

- ⑪ 工作機械
- ⑫ プラスチック加工機械
- ⑬ プレス機械
- ⑭ 印刷機械
- ⑮ ダイカストマシン



対象設備です。

ここが変わりました①補助金額は定率に

昨年度までは対象設備の装置費用の1/3が補助金額でしたが、今年から定率制(定額と表記されてます)に変わりました。だいたい装置費用の1/3程度になっているようです。

① 高効率空調



種別	区分	冷凍能力当たり補助額
電気式 業務用エアコン	店舗用	11,000 円/kW
	ビル用	15,000 円/kW
	設備用	18,000 円/kW

⑧ 冷凍冷蔵設備



種別	呼称出力当たり補助額
コンデンシングユニット	100,000 円/kW
冷凍冷蔵ユニット	100,000 円/kW

先進的省エネルギー投資促進支援事業費補助金の変更点

ここが変わりました②三社見積は1社でよい

昨年までは三社以上の業者さんの見積書が必要で最低価格を申請することになってました。
今年度からは提出は1社見積となりました。

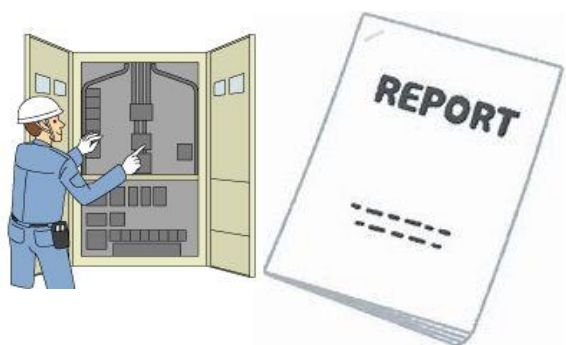


ここが変わりました③採択に有利な点

採択の評価基準があります。「中小企業」であることや過去に「省エネ診断」を受けていることが有利にはたります。



中小企業



省エネ診断を受けた